

1	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	15104001	非線形偏微分方程式の大域的可解性と解の漸近挙動に関する統一理論	小菌 英雄 (東北大学・大学院理学研究科・教授)	A
<p>(意見等)</p> <p>課題に挙げられた非線形偏微分方程式の諸課題について、質の高い研究成果を上げてきている。すなわち、流体の方程式、非線形波動方程式、非線形放物型方程式のそれぞれの研究において、質の高い成果を幅広く上げている。特に、中心的課題である Navier-Stokes 方程式については、解の正則性、解の延長可能性などをこの研究組織の特徴を生かした独自の試みを行い、興味ある成果を上げている。</p> <p>実際の研究の進行状況は、当初計画よりはやや流体方程式の周辺に集中している趣も感じられるが、全体として順調に計画が進行していると言える。</p>				
2	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	15104003	新型核スピンメーザーによる ^{129}Xe の電気双極子モーメントの超高感度探索	旭 耕一郎 (東京工業大学・大学院理工学研究科・教授)	A
<p>(意見等)</p> <p>素粒子物理学の重要課題に係わる高度の技術を必要とする非常に難しい実験を、着実に進めていることは評価される。また、新方式の核スピンメーザーを完成させたことは、大きな成果である。難しい実験であるが故に、結果を急がず検出精度の向上に全力を挙げていただきたい。</p>				